九州各地版

産業奬勵五ヶ年計畫に依る 融和事業研究會

鹿兒島縣社會事業協會 融和事業部主催

輓近益疲弊困憊の極に達せんとする一般農家の窮狀に鑑み、內部同胞の經濟狀態も亦看過すべからざるものあるを思ひ、之が調査の結果産業奬勵の必要あるを知り本年度に於て試みに縣下二ケ所に於て副業奬勵の意味を以て藁細工講習會を開催し、中央融和事業協會と當協會の補助金を以て十數臺の機械を設置し事業を開始したのであるが、兩部落に於ては早速副業組合を設立し部落民一致協力して努力した甲斐あつて開始以來僅々數ケ月になる今日、早くも其の成績意外に良好なるものが現はれて來た。

之に力を得た本協會融和事業部では産業施設を縣下全部に及ぼさんとして産業施設普及五ヶ年計畫を立案中の處、此度大綱の決定を見たので來年度より引續き繼續事業として實施することになつたのである。本事業の徹底と最美なる成果を收めんには、地方の事情に最も適應する産業を選定し生産、消費等に愼重の考慮を拂ふ必要があるので、本協會融和事業部設置以來毎年一回市に於て融和事業協議會を開催して來たものを、本年度から變更して地方に出張し各部落に於て融和事業研究會を開催し地方産業の狀況、部落經濟の現況を研究し經濟向上の種々の對策を研討することにした。集るものは其の地方內部同胞代表者、町村當局は勿論方面委員學校當局、町村農會役職員、町村産業組合役職員、其他關係者である、社會課員、社會事業協會員は今副業奬勵の意味を以て藁細工講習會を開催し、中央融和事業協會と當協會の補助金を以て十數臺の機械を設置し事業を開始したのであるが、兩部落に於ては早速副業組合を設立し部落民一致協力して努力した甲斐あつて開始以來僅々數ケ月になる今日、早くも其の成績意外に良好なるものが現はれて來た。

本年度に於ける研究會開催月日並開催町村は左の通である。

二月一日　肝屬郡大姶良村
二月三日　川邊郡川邊町
二月八日　薩摩郡佐志村
二月九日　出水郡高尾野村
二月十五日　鹿兒島郡大崎村
二月二十日　姶良郡牧園村

熊本縣の六、七年度事業費

昭和六年度に於て六、〇七〇圓の豫算を計上した熊本縣融和事業は鹿眼治療、副業奬勵共同便所の改善、共同作業場の建設、地區整理その他各町村の事業に對して一月夫々補助指令を發する處があつたが、七年度に於ては六、八四四圓を計上して一層事業の徹底を期してゐる。

數へ歌

熊本縣下益城郡河江村　蓮池秀雄

一つとや人に変る疫病に
融和の二字なゝ忘れなゝ
二つとや不合理許すな同胞よ
融和は社會の基礎なるぞ〳〵
三つとや民間社會を通じては
貴賤貧富の差別なし〳〵
四つとやよろづ氣ぬつけ共々に
感謝觀念打拂へ〳〵
五つとやいつも融和で暮すなら
喧嘩口論も絶へなし〳〵
六つとや昔のならはし打捨てゝ
自覺向上奮ひ立て〳〵
七つとや仲間同志の眞つ先に
正義の使命を遂動せよ〳〵
八つとや大和魂の其の中に
融和の赤誠織込めよ〳〵
九つとや心合せて手をつなぎ
社會の淨化に奉仕せよ〳〵
十とや貴き祖國を若人の
意氣も守れ共々に〳〵

映畫會を續ける 昭和會の一、二、三月

新春を迎へての熊本縣昭和會は本年度下半期通り全縣下を目普く融和フヰルムの公開を目論見三月の講會議、融和目迄之を續ける豫定であるが、何分經費が伴ふ事だし一般的な不況に加へて農村は二三割減收と來てゐるので相當困難が生來するものと思はれるが、廣く趣旨の宣傳普及を期するが故に極力やその貫徹を期して努力してゐる。

然し今の處融和事業そのものに充分の理解はあつても町村學校の事務が頗來忙繁を加へた結果兎角等閑に附し勝ちな傾向があるので之が計畫の遂行には非常な努力を必要とするであらうと思はれる。

大道村青年團の活躍

昨春以來非常な進展を見せた熊本縣大道村東區の青年團は此の度同區に共同作業場の新築を見るや之を會場として毎週二回集會を催し同區住込みの補習專任教師を中心として精神修養、公民知識の涵養讀書會等に努め春秋二回は特に各種手藝品、農作物等の展覽會を開催することゝ成つた。

猶同區に於ては近く起工される地區整理事業に地元に於て勞力を供給する計畫を立てに『上下心ヲ一ニシテ盛ニ經綸ヲ行フベシ』と仰せられ、尙軍人勅諭にも『朕ハ汝等ヲ股肱ト恒ニ汝等ハ朕ヲ頭首ト仰キテソ其ノ親ミハ特ニ深カルベキ』と仰せになりし事も我が國體の根本第一義を敎へ賜ふたのであるが國民全部はこの根本義を反省して益々建國の大理想を實現し樣と努力して居るのである。

一粒々々の米粒が自己を捨て一心同體となつて居る餅を御供へして、それを心の鏡とし樣とするために鏡餅と稱へて每年一年の始めに飾編するのもこの意味からであると思ふ。

米には本來の餅となるべき性質を有してゐるけれ共そのまゝでは餅とは云はれない。これに人の力を加へて始めて餅になる。而も正月の餅は搗りて之を搗き杵で搗き大きな臼に小さな杵で搗きつて大きな臼に小さな杵で搗きつて大きな臼に小さな杵で搗きつて洗ひ一人は蒸し一人は丸めるといふ樣に、夫々業務的の仕事に人の力で目まぐるしい早さで丸めも敷人調子を合せなければ出來上らない。

我々の日常生活の鏡ともなるべき行爲の集積であるから、しかも粹、白、楕、柄物等用ふる道具が圓滿な標徵した圓形のものばかりで、出來上つたものが角のある餅の形はなく最初日より上げたものは自然に圓形となる。家內總ぐるみで近所隣り心合せて賑々しく搗き終ればほつと安心してそして樂しく正月を迎へる。

餅の外にもお正月のお供物に大変深い意味が込めつてゐる。この意味が集つて大勢の若者連中が搗きこなすものである。奬務は人生の共同の力で目まぐるしい早さで丸めも敷人調子を合せなければ出來上らない。

我々の日常生活の鏡ともなるべき行爲の集積であるから、しかも粹、白、楕、柄物等用ふる道具が圓滿な標徵した圓形のものばかりで、出來上つたものが角のある餅の形はなく最初日より上げたものは自然に圓形となる。家內總ぐるみで近所隣り心合せて賑々しく搗き終ればほつと安心してそして樂しく正月を迎へる。

國民の信仰と正月の餅

佐賀　浮留加和生

元佐賀縣內務部長水上七郎氏（今は故人となつて居られる）の在職當時御述べになつて居られた正月の餅と國民の信仰について記憶を辿りつゝ少しく記述する。

誰しも正月と言へばすぐ屠蘇や餅を聯想するが、この餅の中には面白い意味が藏せられて居る。我が國にはどこに行つても正月に鏡餅をお供へしない家はなく、これは外國に見られない我が國の特色の一つであつた。國により風俗習慣が異なるのも、つまり國民の理想信仰の相違に基くものである。

外國では何の國でも先づ個人あつて後國家を成すものであるといふ考へ方を持つて居る。これで自分達に都合が惡くなれば國家を破壞することに躊躇しない。然るに我が國では、これに反して、我が身よりも先づ國家の事を考へる。即ち國家があつて我が身の幸福安寧秩序が維持せられて居る事を知得するからである。

御勅語に『億兆心ヲ一ニシ世々厥ノ美ヲ濟ス』と仰せになつたのも、又五ヶ條の御誓文の中に『上下心ヲ一ニシテ盛ニ經綸ヲ行フベシ』と仰せられ、尙軍人勅諭にも『朕ハ汝等ヲ股肱ト恒ニ汝等ハ朕ヲ頭首ト仰キテソ其ノ親ミハ特ニ深カルベキ』と仰せになりし事も我が國體の根本第一義を敎へ賜ふたのであるが國民全部はこの根本義を反省して益々建國の大理想を實現し樣と努力して居るのである。

七ケ年の融和事業を顧みて

佐賀　小柳信義

國民相互の間不合理なる差別觀念今尙存在し、融和の實績を上げ難い事だし一般的な不況に加へて農村は二三割減收と來てゐるので相當困難が生來するものと思はれるが、廣く趣旨の宣傳普及を期するが故に極力やその貫徹を期して努力してゐる。

然し今の處融和事業そのものに充分の理解はあつても町村學校の事務が頗來忙繁を加へた結果兎角等閑に附し勝ちな傾向があるので之が計畫の遂行には非常な努力を必要とするであらうと思はれる。

縣下八箇所に亘り 一夜講習會開催

福岡縣親善會主催

指導者講習會五ケ處を終へた處が早や十二月に入つた。然し年末は息する間もなく又々計畫したのが中堅青年一夜講習會である。幸に開催豫定地の町村長並に校長、青年團長その他の理解神速宜しきを得て大成功裡に全部終了することを得たのは舊臘二十日であつた。

開催期日　自昭和六年十二月十四日至同月二十日

講師　姫井　伊介氏

姫井講師は從來聽かれた內容に誠心誠意熱烈なる講話があり田中主事も前回同樣建國の精神と融和問題について朝の行事と關係方面へ諒解を求めてゐるが同區協同一致の努力振りは實々賞讃を畀げて各方面に異樣な刺戟を與へてゐる。

一夜講習會開催

福岡縣親善會主催

開催地　早良郡金武村、脇山村、浮羽郡川會村、八女郡福島警察署員全部並に同町內有志浮羽郡浮羽工業學校生徒及職員三潴郡家政女學校

一般概況

一、講話の內容

一日より一ケ月間開設の融和事業指導者講習會に本協會より推薦せられた貴賓方大民氏原町なる令鶴會館に投宿した。之は安岡正篤氏士、本會講師）中心となり、東洋思想學問所の爲設立されたる令鶴學院の附屬にして、眞に敎學修養の別天地である。其期間中は國體論、社會學、現代思潮等の其他諸般の科目を始め、融和問題に關する諸般の事項につき講講、又研究會懇談會等に加はり新知識を獲得して戴いた。

鐘任以來本事業に關しては方面委員、融和團體員、戶主會、主婦會員等會合に際し折に觸れて說いた。

一、開催狀況

□金武村□　經濟に惡まれてゐるが村長自光善作氏は名村長として好評がある。氏は社會敎育にも亦熱心で名實伴ふてゐると聞いた。さもあるべし、同夜も家庭に病人があるにも拘らず出席して終始一貫講話を謹聽された。

小柳校長談に本村は何等差別なく平等の取扱ひを受けて居ると言はれた。部落出身の先生を任命されても何等苦情は出ない等しく先生として敬意を表すると斷言された。本夜の出席は百五十名に及んだが食後講話も出た位で快く食事をすませた。

□藤山村□　青年團は夙に內務省の表彰を受けたこともあつて名聲を博してゐるが、又昭和三年全國青年團の勅定を受けたる最光榮なる地で石井新一郎家には大田主である。處が融和の實は未だ之に伴つてゐないどころこではみなさい意味が込めつてゐる。この行事によつても日本國民族の根本的精神を窺ひ知る事が出來る。我等は非常の場合に限らず日常生活に於てもこうした信念を以て互に敬愛し心から打解けて力を合せる事が出來れば今まで經驗せなかつた事も實現すべき行爲の集積であるから、しかも粹、白、楕、柄物等用ふる道具が圓滿な標徵した圓形のものばかりで、出來上つたものが角のある餅の形はなく最初日より上げたものは自然に圓形となる。家內總ぐるみで近所隣り心合せて賑々しく搗き終ればほつと安心してそして樂しく正月を迎へる。

餅の外にもお正月のお供物に大変深い意味が込めつてゐる。この意味が集つて大勢の若者連中が搗きこなすものである。奬務は人生の共同の力で目まぐるしい早さで丸めも敷人調子を合せなければ出來上らない。

我々の日常生活の鏡ともなるべき行爲の集積であるから、しかも粹、白、楕、柄物等用ふる道具が圓滿な標徵した圓形のものばかりで、出來上つたものが角のある餅の形はなく最初日より上げたものは自然に圓形となる。家內總ぐるみで近所隣り心合せて賑々しく搗き終ればほつと安心してそして樂しく正月を迎へる。

三、一かさね上下ありかさみ餅

□金武村□　經濟に惡まれてゐるが村長自光善作氏は名村長として好評がある。氏は社會敎育にも亦熱心で名實伴ふてゐると聞いた。さもあるべし、同夜も家庭に病人があるにも拘らず出席して終始一貫講話を謹聽された。

小柳校長談に本村は何等差別なく平等の取扱ひを受けて居ると言はれた。部落出身の先生を任命されても何等苦情は出ない等しく先生として敬意を表すると斷言された。本夜の出席は百五十名に及んだが食後講話も出た位で快く食事をすませた。

□大川町□　青年は大川小學校に於て開催し、同地は正員百名、加員百五十名に及んだが敎諭並青年指導者中村氏が熱心指導されたので自治的に敎事もやり服裝規律共に理想的で又感話も盛んに出た。

□附設家政女學校□　七十四名に對し時間餘の講話があり、其効果は純眞な感想錄に明瞭に現はれてゐる。

感話一束

◇私は闇さ弾られ、私は本縣でかゝる融和の會は今夜始つて知つた。なぜこの講習を早く開催なかつたかと思ふ。私は大光輝ある歷史を無遺憾宣揚するべき千萬願念する處である。

同正篤氏の經綸である農士學校、女子青年は全部打揃ふて熱心聽講した。將來頼る有効であることを豫想する。共に校長の好意、斡旋は感謝に堪えない處である。

□浮羽工業學校□　には突然交渉したが渡邊校長は平素理解深き方であるから早速快諾せられ職員八名列席の上講話一時間餘及んだが郷外の幸であつた。八幡村は小村であるが青年の出席は百六十名に上り內部の出席も甘三名に上つた。

村長中野氏は公務の爲夜間まで出張されたそうで講習會には出席されなかつたのは遺憾であつた。

□福島警察署員□　金部及町內篤志家廿六名（內婦人五名）に對し同樣講堂に於て開催するとの得たのは偏へに警務課及自木警部補の斡旋に對して謝意を表する。

□大川町□　青年は大川小學校に於て開催し、同地は正員百名、加員六十名であつたが敎諭並青年指導者中村氏が熱心斡旋されたので自治的に敎事もやり服裝規律共に理想的で又感話も盛んに出た。

□附設家政女學校□　七十四名に對し時間餘の講話があり、其効果は純眞な感想錄に明瞭に現はれてゐる。

感話一束

◇私は闇さ弾られ、私は本縣でかゝる融和の會は今夜始つて知つた。なぜこの講習を早く開催なかつたかと思ふ。私は大光輝ある歷史を無遺憾宣揚するべき千萬願念する處である。

同正篤氏の經綸である農士學校、女子青年は全部打揃ふて熱心聽講した。將來頼る有効であることを豫想する。共に校長の好意、斡旋は感謝に堪えない處である。

□浮羽工業學校□　には突然交渉したが渡邊校長は平素理解深き方であるから早速快諾せられ職員八名列席の上講話一時間餘及んだが郷外の幸であつた。八幡村は小村であるが青年の出席は百六十名に上り內部の出席も甘三名に上つた。

村長中野氏は公務の爲夜間まで出張されたそうで講習會には出席されなかつたのは遺憾であつた。

□福島警察署員□　金部及町內篤志家廿六名（內婦人五名）に對し同樣講堂に於て開催するとの得たのは偏へに警務課及自木警部補の斡旋に對して謝意を表する。

□大川町□　青年は大川小學校に於て開催し、同地は正員百名、加員六十名であつたが敎諭並青年指導者中村氏が熱心斡旋されたので自治的に敎事もやり服裝規律共に理想的で又感話も盛んに出た。

□附設家政女學校□　七十四名に對し時間餘の講話があり、其効果は純眞な感想錄に明瞭に現はれてゐる。